

広島広域都市圏地域貢献人材育成支援事業

＜圏域内の市町が抱える地域課題や大学・高校等に期待する取組＞

区分	テーマ	地域課題の概要
⑦地域におけるにぎわいの創出	高齢者の健康づくり・生きがいがづくり	・急速な高齢化が進む中、地域では高齢者本人の健康づくりや生きがいがづくり、地域の人とのつながりができる場が求められている。 ・既存の高齢者が地域で集う活動においては、利用者の固定化や減少、世話役の後継者育成などが課題となっている。

市町名	大学・高校等に期待する取組
三原市	北方グラウンド・ゴルフ場は、市民の健康増進のために重要な施設であるものの、利用者数が減少傾向にある。主な利用者である高齢者に対し、グラウンド・ゴルフをプレイすることによるメリットをPRし、利用促進に繋がりたいと考えている。 また、グラウンド・ゴルフをプレイすることが、健康や生きがいがづくりに繋がると考えており、そのデータ採取や検証に取り組んでいただきたい。
大竹市	地域の集いの場は男性が少ない。男性の参加率が増える方法を検討していただきたい。
東広島市	若い世代とともに取り組む地域包括ケアについて、ご提案いただき、高齢者の生きがいがづくりにつなげていきたい。
江田島市	地域の担い手不足は深刻であり、現在活動している方々への負担が増している。特に、現在の担い手であるおおむね70代までの方々が、今後、80代となり、今後さらに担い手の不足が心配される。 高齢となっても、独居の人でも、介護が必要となっても、地域とつながることができれば、高齢者の健康づくり・生きがいがづくりに繋がると考えている。そのようなアイデアや活動してみたくなるような仕掛けについて検討していただきたい。
熊野町	住民主体（ボランティア）の体操教室など通える場所へのニーズは高まっているが、それを支えるボランティアの育成が追いついていない。 住民自身の健康づくり等の自助の意識を高めるとともに、主体的な活動（ボランティア等）につなげるための取組について検討していただきたい。
海田町	多世代による交流機会の創設について検討していただきたい。
坂町	高齢者の孤立化を防ぐ施策を検討していただきたい。
世羅町	高齢化により、様々な取組をこれまでどおり実施することが困難な状況となってきた。 今後の取組についての新しい手法について提案していただきたい。
柳井市	急速な高齢化が進む中、地域では高齢者本人の健康づくりや生きがいがづくり、地域の人とのつながりができる場が求められている。また、高齢者が集う場の世話役の後継者育成が課題となっている。 学生による高齢者支援や生活支援に取り組んでいただき、また、高齢者が集う場の世話役や担い手を創出するために必要な取組についても検討していただきたい。
周防大島町	認知症カフェなどの取組も行っているが、高齢化率は上昇し続けている。サロンの担い手確保や、より効果的な取組について検討していただきたい。
和木町	止まることのない社会の高齢化に、認知症高齢者の増加が問題となる。認知症予防に効果的なプログラムや参加率の低い男性の参加促進につながる内容を検討していただきたい。

市町名	大学・高校等に期待する取組
上関町	高齢者の生きがいがづくりの場として、「のじぎく学級」など的高齢者教室における各種プログラム、サロン等、地域の通いの場を活用し、認知症予防や健康づくりの関する活動を行っているが、利用者は徐々に減少している。他市町の事例も踏まえたより効果的な取組を検討していただきたい。
田布施町	高齢者が集まる場は、公民館での生涯学習講座やカフェ（サロンのなもの）など複数あるが、参加者の固定化が見られる。高齢者が地域で集う活動において、新たな参加者を獲得するための取組を検討してほしい。
浜田市	高齢者の生きがい、介護予防に繋がる集いの場の運営方法や、担い手・参加者不足、参加者の主体的な取組、多世代との交流など地域の実情に応じた効果的な取組により、集いの場が継続できるような支援の方策について検討していただきたい。
出雲市	本市にキャンパスを持つ島根大学や県立大学とも連携して、多世代交流を活かした健康づくりや生きがいがづくりに加え、デジタルデバйд解消等の高齢者の自立生活を支えるリテラシーの向上につながる取組を検討していただきたい。 また、地域コミュニティの活性化を担う次世代の人材育成及び当該人材の定着につながる取組も検討していただきたい。
益田市	高齢者が増加する中で、「認知症の人」という偏見、差別をなくし、誰もが地域の集いの場に参加できるように「新しい認知症観」の啓発が必要である。幅広い世代にむけた認知症の啓発活動や高齢者が安心して出かけられる場づくりについて、アイデアをいただきたい。
飯南町	高齢者が地域で集う活動への新たな参加につながる啓発手法について検討していただきたい。
邑南町	後継者の育成も課題であるが、まず担い手の人材不足が原因で地域の必要なところに集う場が立ち上がっていないことが課題である。地域に元気な高齢者はいるが、現役で就業している高齢者が多いことも担い手不足の要因である。 当町のような過疎地域でも先進的に健康づくりやつどいの場づくりに取り組んでいる事例を研究・共有し、効果的な取組を提案していただきたい。